

**平成26年度教職10年目研修  
事後アンケート集計結果**

**平成28年 3月**

**栃木県総合教育センター**

## 事後アンケート集計結果

### 集計結果の概要

#### 集計結果

- 1 教職10年目研修（小学校、中学校）事後アンケート集計結果
- 2 教職10年目研修（高等学校、特別支援学校）事後アンケート集計結果

#### 資料

教職10年目研修（小学校、中学校）事後アンケート 様式（校長用）

教職10年目研修（小学校、中学校）事後アンケート 様式（研修教員用）

教職10年目研修（高等学校、特別支援学校）事後アンケート 様式（校長用）

教職10年目研修（高等学校、特別支援学校）事後アンケート 様式（研修教員用）

#### 事後アンケート調査について

##### ・目的

平成26年度教職10年目研修が終了し、一定期間を経過した後に、研修成果を集計・分析することにより、研修内容の充実を図る。

##### ・対象

平成26年度教職10年目研修（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校）の研修教員と勤務校の校長。

小学校、中学校	校長	96名、研修教員	124名
---------	----	----------	------

高等学校、特別支援学校	校長	42名、研修教員	61名
-------------	----	----------	-----

##### ・実施時期

平成27年6月～10月

## 集計結果の概要

### はじめに

教職10年目研修は、総合教育センター等における研修と校内等における研修に大別されている。前者には、学習指導、児童・生徒指導、学級・HR経営等の研修、社会体験等研修、異校種体験研修、選択研修などがあり、後者には、公開授業や教材研究等を通じた研修、課題研究、児童・生徒指導の実践研修などが含まれる。

平成26年度教職10年目研修の終了後、一定期間を経過した後の研修教員の学校現場における状況を、本アンケートで調査・分析した結果、以下のことが確認できた。

#### 1 研修教員は、研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上した。

学習指導力、児童・生徒指導力、参画・経営力のいずれも、「かなり向上した」あるいは「ある程度向上した」という回答が、校長、研修教員ともに8割を超えていた。その他、「中堅教員としての自覚をもち、参画・経営意識が高まった」、「以前にも増して校務全般に意欲と自信をもって当たっている様子が見られる」、「児童生徒に関わる事柄に意欲的に取り組み、常に工夫改善を心掛けて、児童生徒の状況に応じた指導を実践している。特にICTの活用については、本校の中心的役割を担う教員の1人となった」などの内容の回答が見られた。

#### 2 研修終了時の研修教員についての評価を、その後の指導や研修に活用し、効果があった。

研修終了時の評価をその後の指導や研修に、「十分に活用した」あるいは「ある程度活用した」と回答した割合も9割を超えていた。

#### 3 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対しても効果や影響があった。

教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響が、「かなりあった」あるいは「ある程度あった」という回答が、8割を超えていた。

小・中、高・特ともに効果や影響があったとした内容の回答は、「公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた」、「教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気醸成された」などが多く見られた。

#### 4 研修教員は、教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに研修終了後も自主研修に取り組んでいる。

研修終了後も自主研修に「積極的に取り組んでいる」あるいは「ある程度取り組んでいる」という回答（研修教員）は約8割であった。自主研修の分野としては学習指導が最も多く、「研修会へ参加し、日常の教育活動へ反映させながら取り組んでいる」、「課題研究の内容について、継続して研究に取り組んでいる」、「研修で取り組んだ課題研究と本校の学校課題研究を関連させ、『できた』と思える授業展開を目指している」、「相互学習やグループ学習を取り入れた授業を行いながら、生徒の学力向上に努めている」などの回答が見られた。

#### 5 校内等における研修において、有効だった研修は「教科（学習）指導に関する研修」、「公開授業と授業研究会」であった。

有効だった研修として回答数が最も多かったのは「教科（学習）指導に関する研修」、「公開授業と授業研究会」であった。次いで多かったのは、小・中では、校長は「児童・生徒指導に関する研修」、研修教員は「課題研究」であり、高・特では、校長は「教育相談に関する研修」、研修

教員は「課題研究」であった。

校長が特に工夫した点としては、「授業参観して気がついたこと、学習指導、児童指導上の課題等について話し合った」、「学校課題との関連を意識して研修することを指示した」、「校長による道德の時間（郷土資料利用）を学年で実施した」、「生徒の学習状況に合わせた授業を展開できるように、映像、ICT等を利用する方法を研究した」などの回答が見られた。

#### 6 総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役に立っている。

総合教育センター等における研修に関して、「かなり役立っている」あるいは「ある程度役立っている」という回答（研修教員）が概ね9割に達している。項目別にみると、学習指導に関する研修の項目と異校種体験研修の項目で「かなり役立っている」とする回答の割合が高かった。

#### おわりに

アンケートから、多くの研修教員が本研修の成果を指導力向上に結びつけているとともに、研修後も意欲的に自主研修に取り組んでいることがうかがえる。また、本研修が、研修教員だけでなく、それぞれの学校の研修教員以外の教員にもよい効果・影響を与えているといえる。

# 集計結果

## 1 教職10年目研修（小学校、中学校）事後アンケート集計結果

回答総数 校長：96（小学校 55 中学校 41）

研修教員：124（小学校 68 中学校 56）

1 研修教員は研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、当てはまるものを選び番号を で囲んでください。

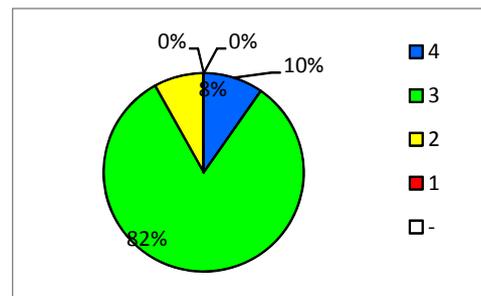
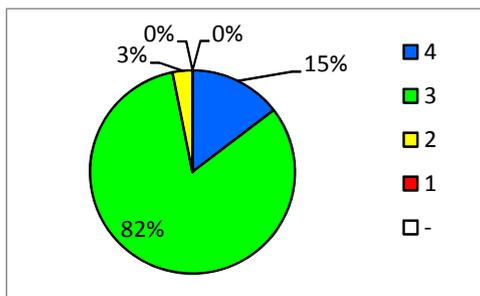
■ 4 かなり向上した
 ■ 3 ある程度向上した
 ■ 2 あまり向上していない
 ■ 1 全く向上していない
  - 無回答

ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。

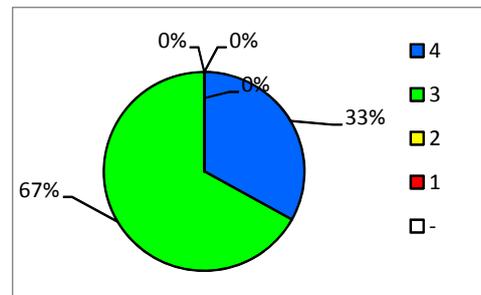
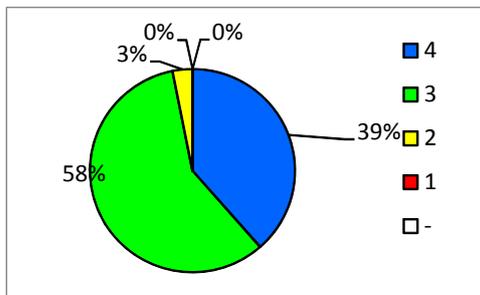
校長

研修教員

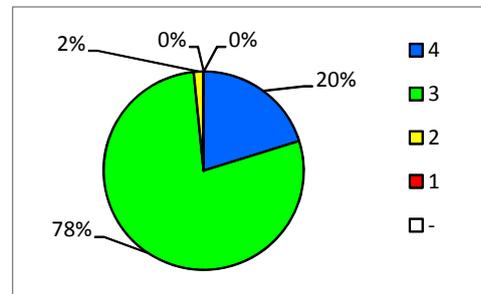
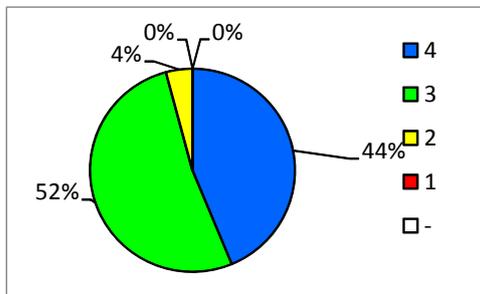
【指導計画の立案・実施】



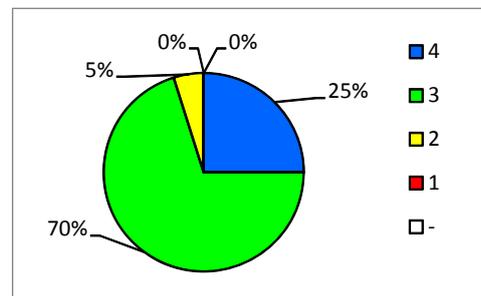
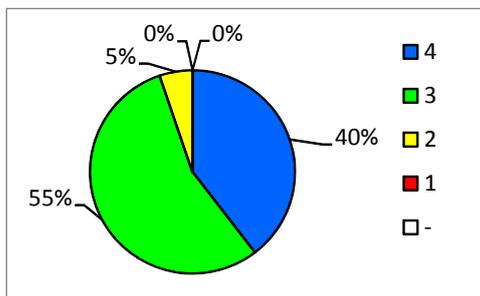
【教材研究】  
（ねらいの明確化）



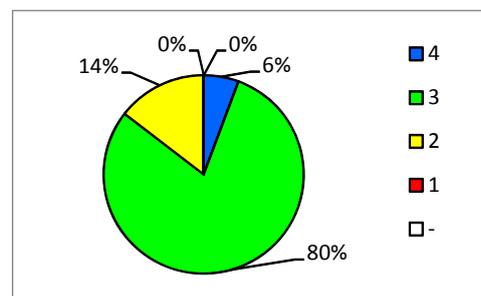
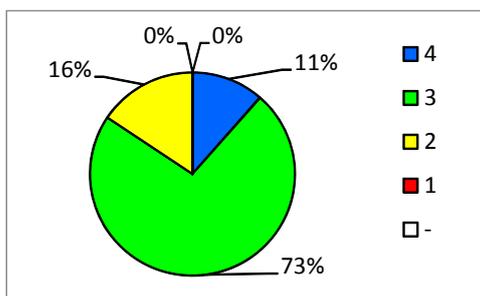
【わかる授業の展開】



【学習指導に対する理解と取組】



【評価の工夫】



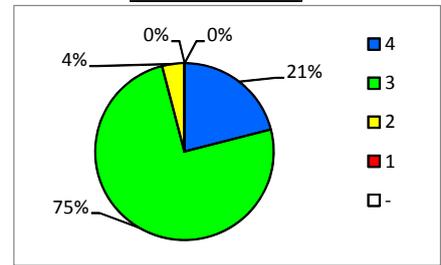
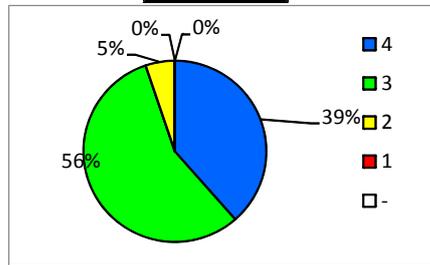
■ 4 かなり向上した
 ■ 3 ある程度向上した
 ■ 2 あまり向上していない
 ■ 1 全く向上していない
  - 無回答

イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。

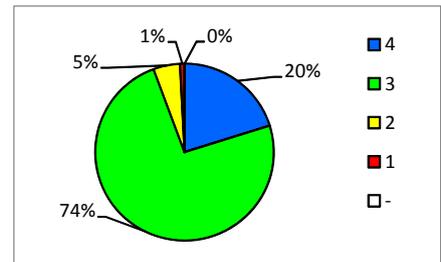
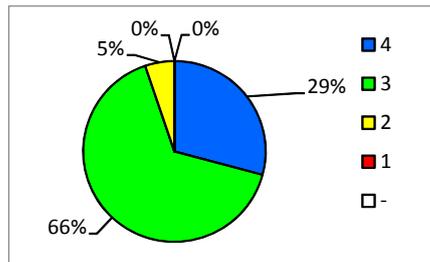
校長

研修教員

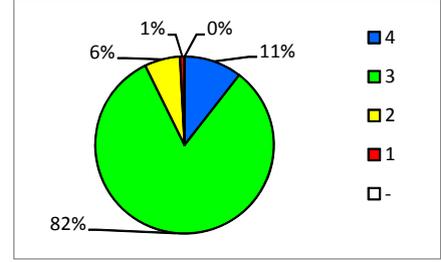
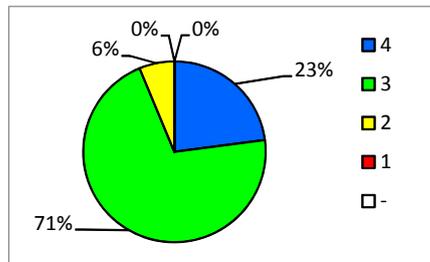
【信頼関係づくり・  
教育相談】



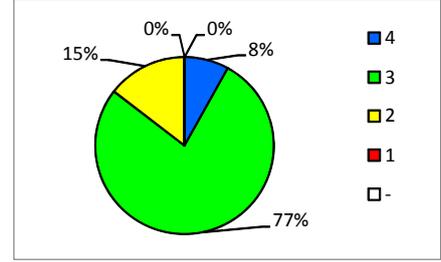
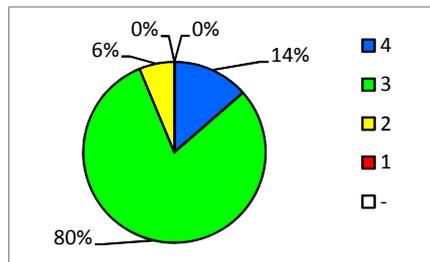
【児童・生徒指導への  
取組】



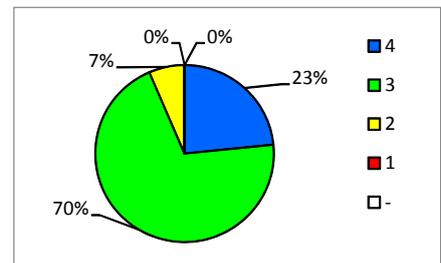
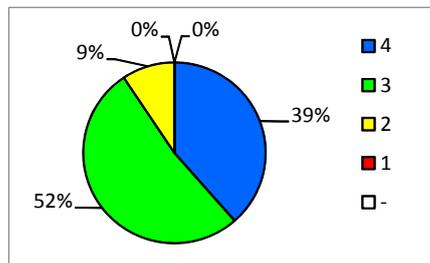
【問題行動等への対応】



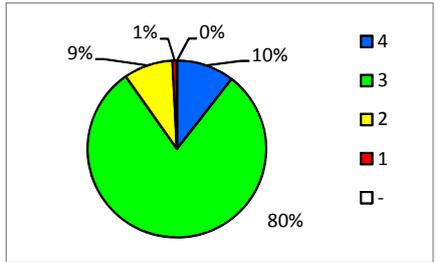
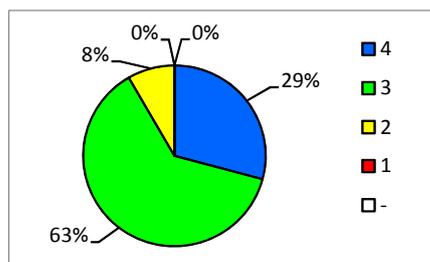
【特別活動、進路指導等  
への取組】



【組織的対応】



【家庭・地域・関係諸  
機関との連携】  
(問題行動の予防・解決)



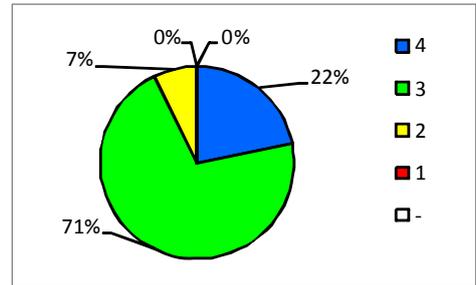
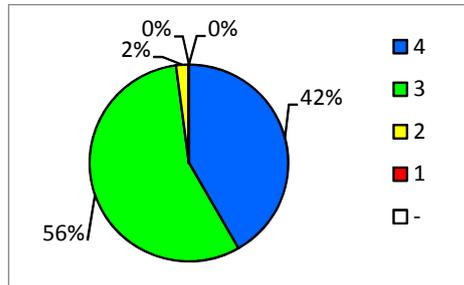
■ 4 かなり向上した  
 ■ 3 ある程度向上した  
 ■ 2 あまり向上していない  
 ■ 1 全く向上していない  
  - 無回答

ウ 研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。

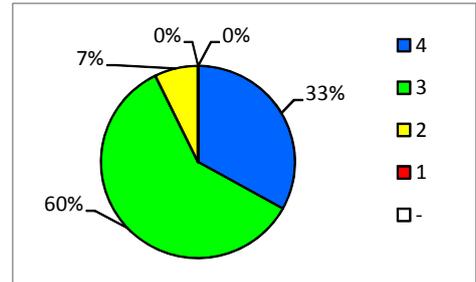
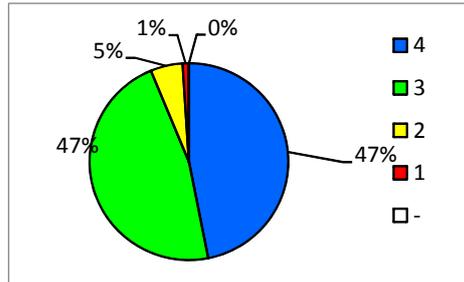
校長

研修教員

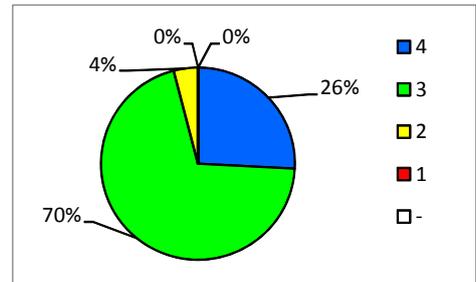
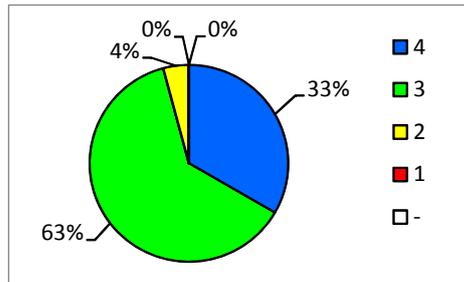
【校務分掌への取組】



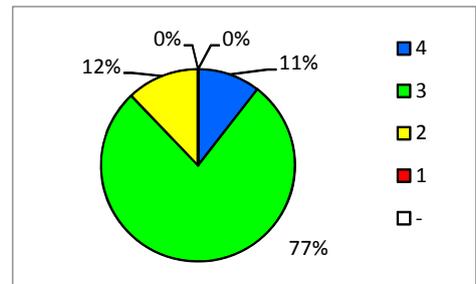
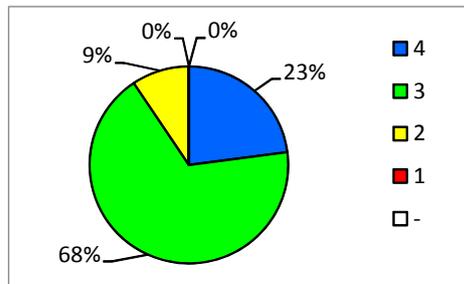
【報告・連絡・相談】



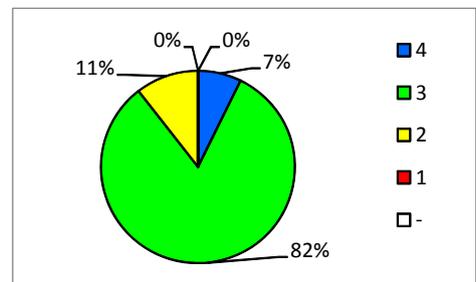
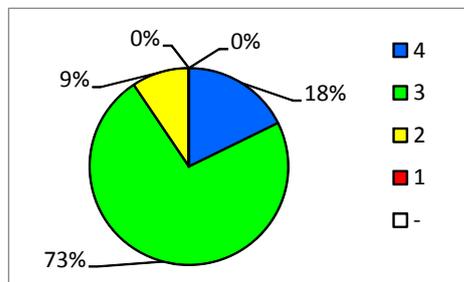
【学級学年経営】



【学校経営への参画】



【家庭・地域・関係諸  
機関との連携】  
(校務処理)



(2) ア～ウの項目以外のことについて。(主な記述内容)

**校長**

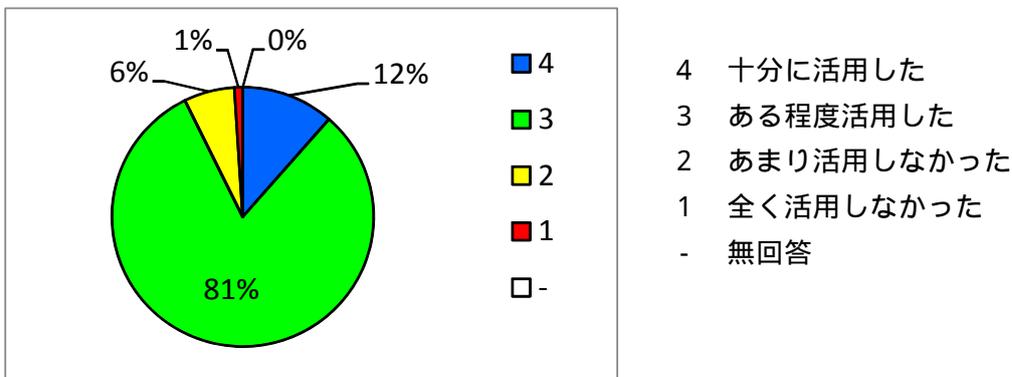
- ・研修を受講して、一層勤務意欲が高まったと感じる。
- ・労を惜みず、各活動に取り組み、学級経営や学年経営に努め、若手教員の範となるよう心掛けている。
- ・道徳教育推進教師として、情報交換及び発信を確実にし、学校力を高めた。
- ・学習指導において、外部ボランティアの導入に積極的に取り組み、体験学習の充実に心がけている。

**研修教員**

- ・研修を通して実践に対しての理論的裏付けができた。
- ・中堅教員としての役割の自覚が向上したように思う。
- ・研修を通して生徒一人一人の良さを見つけ、それを伸ばそうとする意識がさらに高まった。
- ・保育園に行ったことにより、幼保小連携の大切さを強く感じ、低学年の生活指導力が向上した。
- ・学習方法などについて教科の枠を超えて学校全体で研究できた。全職員で取り組めた。

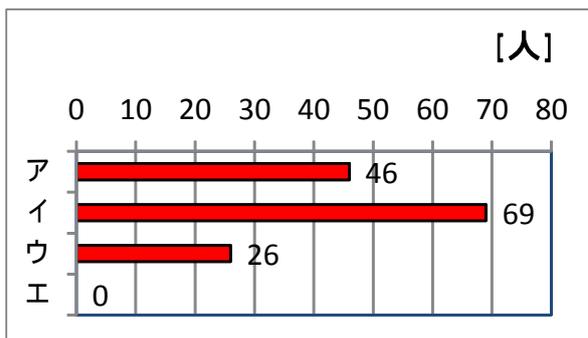
2 校長は、研修後評価の結果を研修教員に説明し、その後の指導や研修に活用することになっています。

(1) 研修後評価をその後の指導や研修に活用しましたか。【回答者：**校長**】



(2) 活用したことでどんな効果がありましたか。

【回答者：**校長**】( (1)で4または3を選んだ方のみ回答。)《複数回答》



ア 研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。

イ 研修教員の意欲や自覚が高まった。

ウ 研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。

エ その他

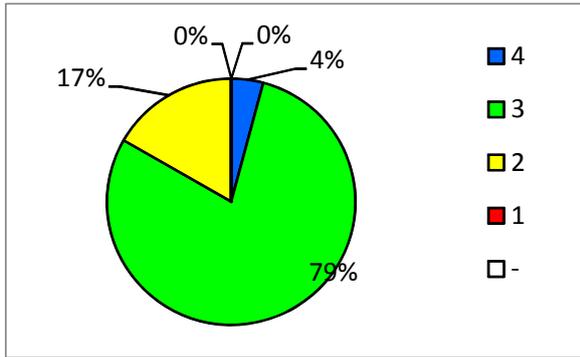
効果を高めるために特に工夫した点【回答者：**校長**】

(主な記述内容)

- ・面談を行い、今後の研修の方向性や課題について確認した。
- ・教室訪問を数多く実施し、研修教員と話す機会を多くもった。
- ・中間面談の時間を活用し、授業参観して気が付いたこと、学習指導、児童指導上の課題等について話し合った。
- ・中堅教員、ミドルリーダーとして学年主任を任せたので、単なる前例踏襲ではなく、主任としての想いを、学年で相談しながら形にしてほしいと話した。
- ・研修教員の意欲を高めるために外部人材や地域の方々との連携も図り、さらに資質の向上が見られた。

3 - 1 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響がありましたか。

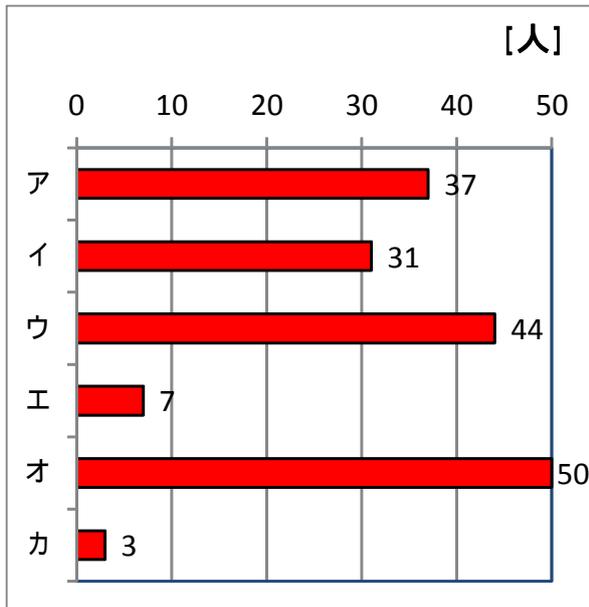
(1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を で囲んでください。【回答者：校長】



- 4 かなりあった
- 3 ある程度あった
- 2 あまりなかった
- 1 全くなかった
- 無回答

(2) どんな効果や影響がありましたか。【回答者：校長】( (1)で4または3を選んだ方のみ回答。)

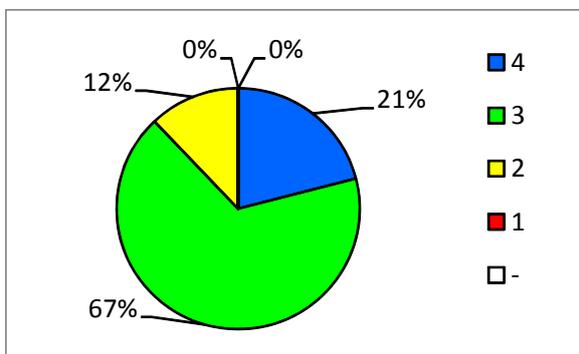
《複数回答》



- ア 研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。
- イ 授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。
- ウ 教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気が醸成された。
- エ 研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。
- オ 公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。
- カ その他

3 - 2 教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに、現在、自主研修に取り組んでいますか。

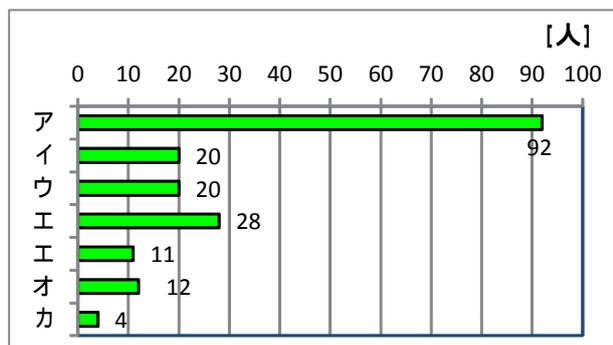
(1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を で囲んでください。【回答者：研修教員】



- 4 積極的に取り組んでいる
- 3 ある程度取り組んでいる
- 2 あまり取り組んでいない
- 1 全く取り組んでいない
- 無回答

(2) どんな研修に取り組んでいますか。【回答者：研修教員】( (1)で4または3を選んだ方のみ回答。)

《複数回答》



- ア 学習指導
- イ 児童・生徒指導
- ウ 学級経営
- エ 道德教育
- オ 特別活動
- カ 特別支援教育
- キ その他

具体的に、どのように進めていますか。【回答者：研修教員】

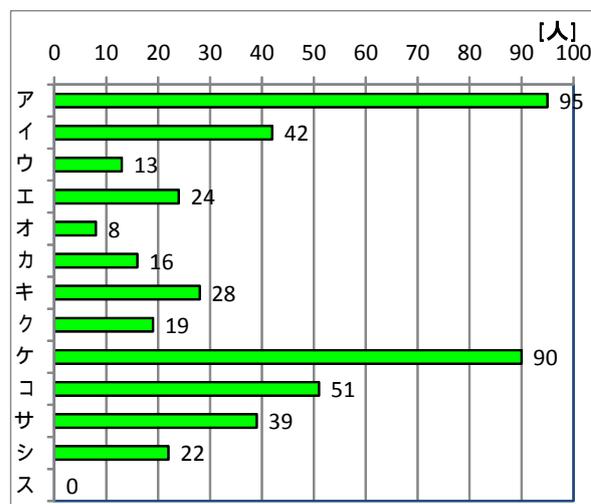
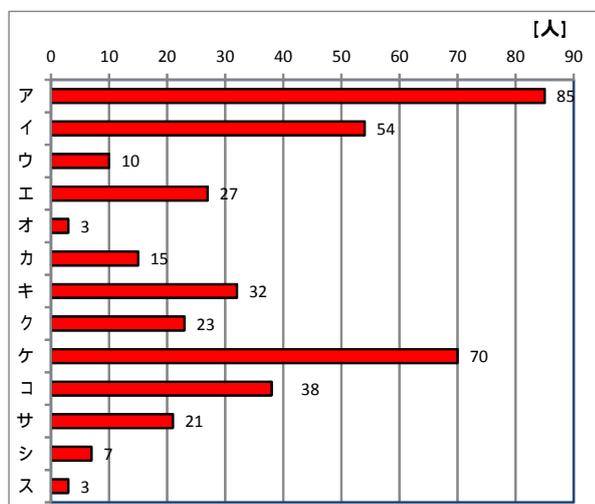
(主な記述内容)

- ・ 課題研究の内容について、継続して研究に取り組んでいる。
- ・ 授業においてねらいと振り返りを明確に位置付けて、授業の質の向上を目指している。
- ・ 道德教育について、授業の進め方、資料分析などよく検討するようになった。学習指導では、生徒の実体に応じた課題の設定を心がけ、達成感の味わえるような授業を目指し、日々取り組んでいる。
- ・ アサーショントレーニングの講話を聞き、関係づくり・言葉がけの仕方を子どもたちと考える時間を設けている。
- ・ 学びの世界が広がっているような単元を構成する際に、研修の経験を生かしている。

4 平成26年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。《複数回答》

校長

研修教員



- ア 教科(学習)指導に関する研修
- ウ 学校経営に関する研修
- オ 進路指導に関する研修
- キ 特別支援教育に関する研修
- ケ 公開授業と授業研究会
- サ 先輩教員等による授業
- ス その他

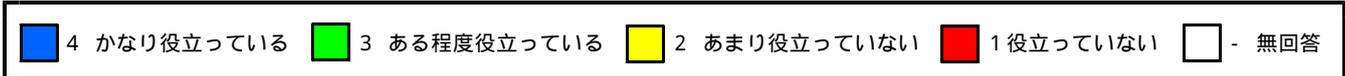
- イ 児童・生徒指導に関する研修
- エ 教育相談に関する研修
- カ 情報機器の活用等に関する研修
- ク 人権教育に関する研修
- コ 課題研究
- シ 管理職等の講話

特に工夫した点【回答者：校長】

(主な記述内容)

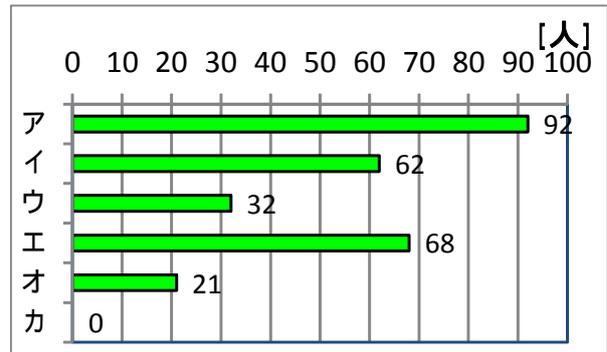
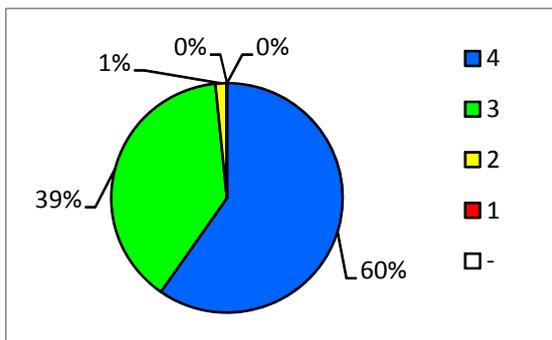
- ・学力向上アドバイザーの指導助言をもとにした学力向上に関する研修を、学校課題研修と組み合わせ、効率的に研修を進めた。
- ・児童指導に関する研修で、QUの分析・指導への生かし方など、外部講師を招聘して実施した。
- ・学習指導、授業研究会（公開授業）の点で、学校研究課題に焦点を合わせて取り組んだ。
- ・学校課題の研究の一環として、一人一人公開授業を実施した。授業公開による指導技術の向上を図っている。

5 - 1 総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役立ちましたか。【回答者：研修教員】



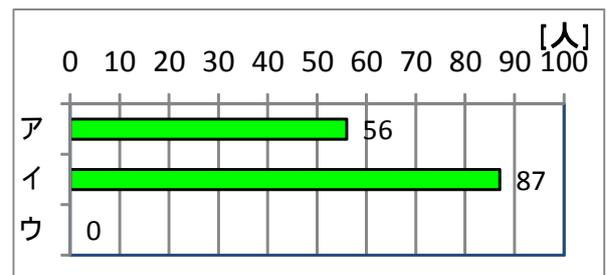
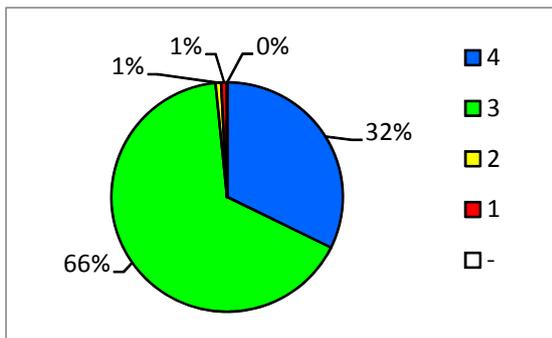
(1) 学習指導に関する研修

《複数回答》



- ア 教科別分科会
- イ 公開授業 A、授業研究会
- ウ ビデオによる授業研究
- エ 課題研究
- オ 児童生徒等による授業評価
- カ その他

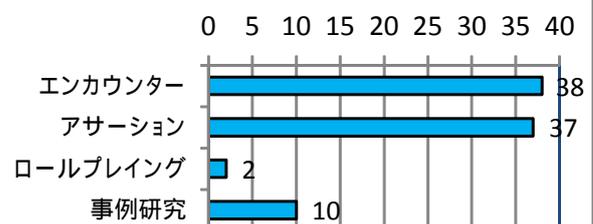
(2) 児童・生徒指導、学級経営に関する研修



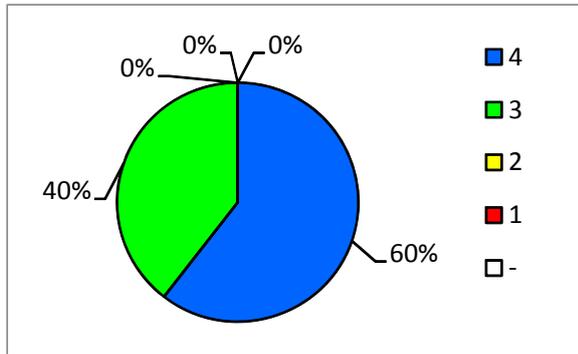
- ア 講話「児童・生徒指導の意義とその在り方」
- イ 児童・生徒指導に関する選択研修
- ウ その他

イを選んだ人が選択したコース

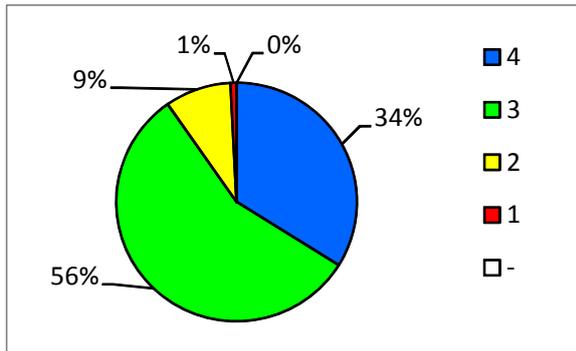
【人】



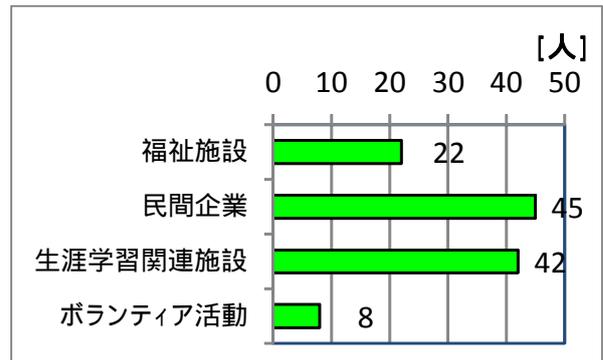
(3) 道徳教育に関する研修



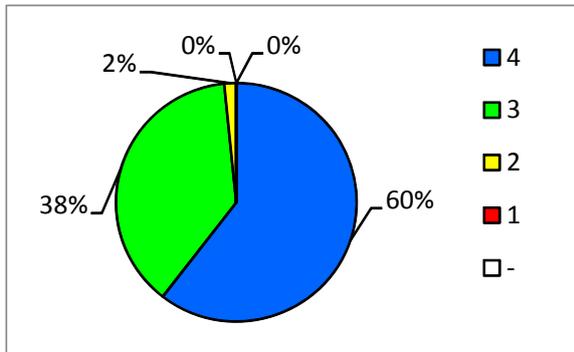
(4) 社会体験等研修



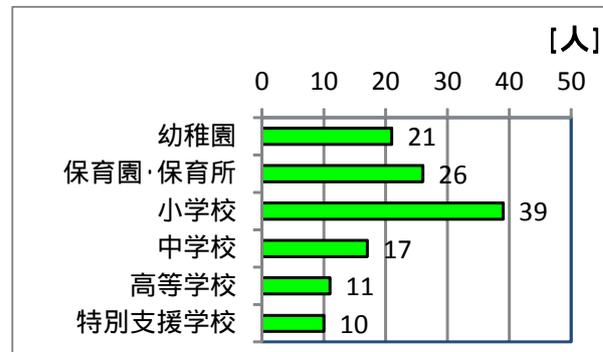
研修場所



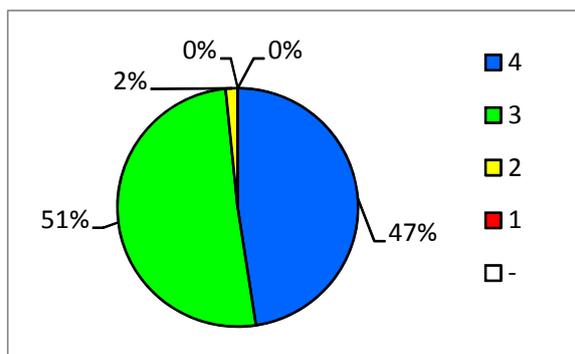
(5) 異校種体験研修



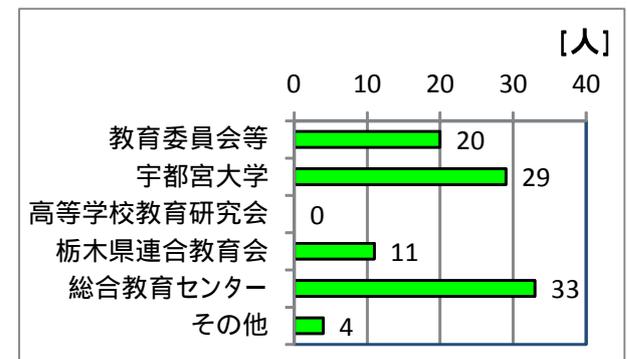
研修場所



(6) 選択研修



主催機関



5 - 2 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等（主な記述内容）

**校長**

- ・保護者、PTAとの関係づくりのための接遇研修
- ・授業や行事に生かせるレクリエーションの研修
- ・特別支援教育における配慮を要する生徒への具体的対応についての研修の実施(事例を通じた研修)
- ・不登校傾向の生徒や集団生活に抵抗を感じている生徒に対する指導の在り方
- ・教科指導（授業の指導力）、児童・生徒指導、学級経営（生徒理解）等において先輩の実践事例を聞く機会やワークショップ型の研修

**研修教員**

- ・教科指導や生徒指導などの事例研究
- ・先輩教員の授業参観
- ・学級経営に関する研修
- ・アクティブラーニングについての研修
- ・ICT活用に関する研修
- ・特別支援教育における教科別指導
- ・ソーシャルスキルトレーニングやグループワークトレーニングの例を挙げた学級経営に関する研修
- ・ワークショップ型、少人数体制での研修

## 2 教職10年目研修（高等学校、特別支援学校）事後アンケート集計結果

回答総数 校長：42（高等学校 33 特別支援学校 9）

研修教員：61（高等学校 43 特別支援学校 18）

1 研修教員は研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、当てはまるものを選び番号を で囲んでください。

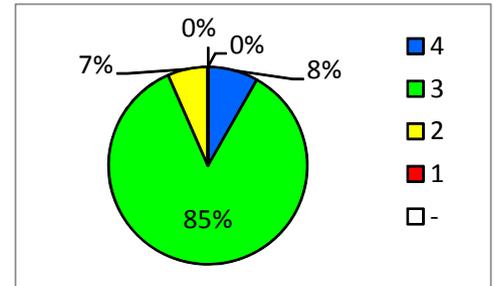
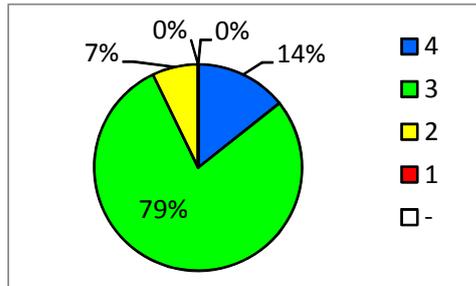
4 かなり向上した 3 ある程度向上した 2 あまり向上していない 1 全く向上していない - 無回答

ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。

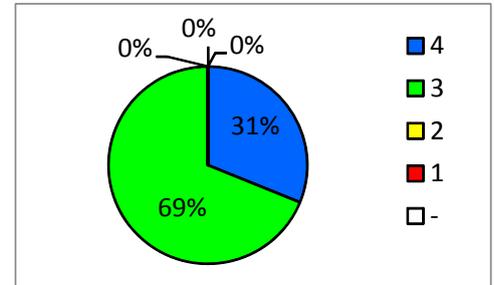
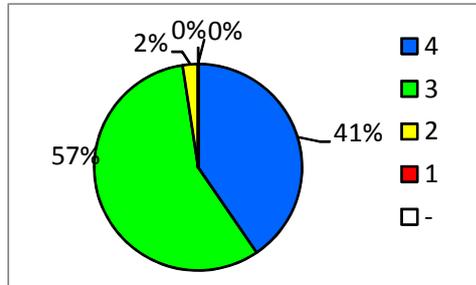
校長

研修教員

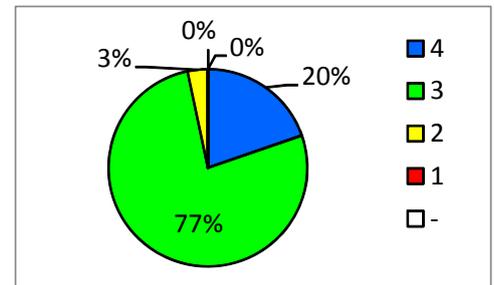
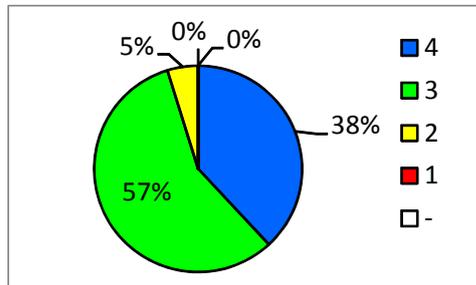
【指導計画の立案・実施】



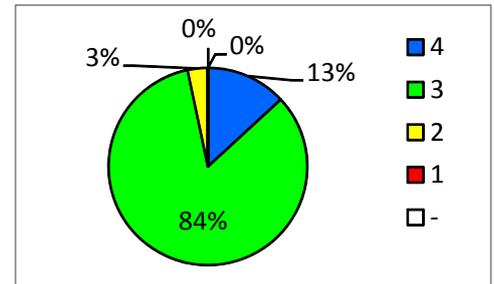
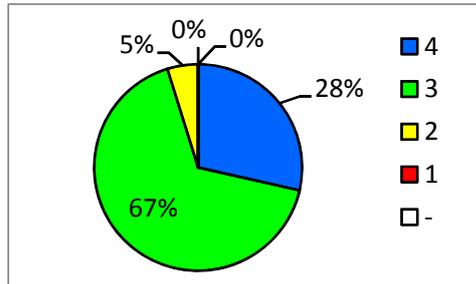
【教材研究】  
（ねらいの明確化）



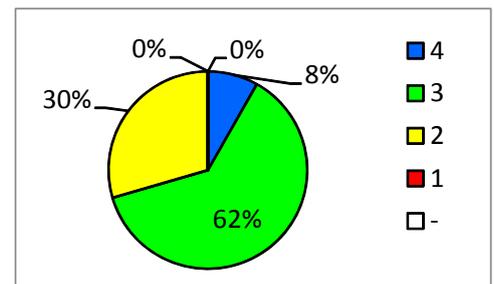
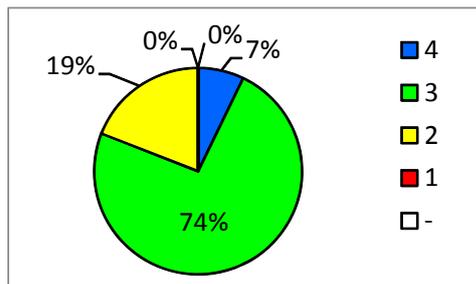
【わかる授業の展開】



【学習指導に対する理解と取組】



【評価の工夫】



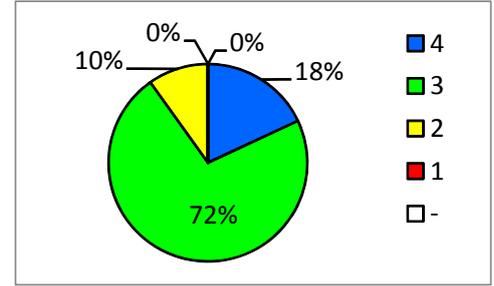
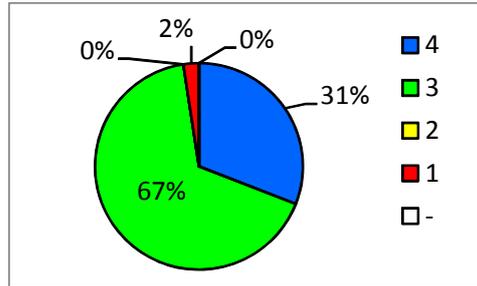
■ 4 かなり向上した
 ■ 3 ある程度向上した
 ■ 2 あまり向上していない
 ■ 1 全く向上していない
  - 無回答

イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。

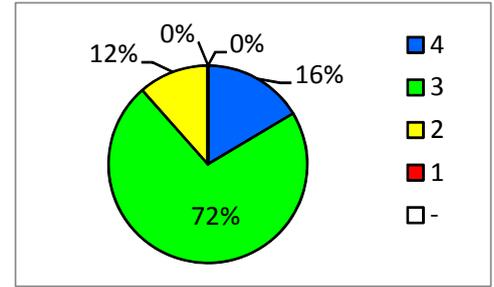
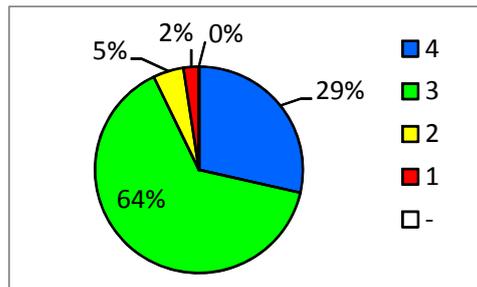
校長

研修教員

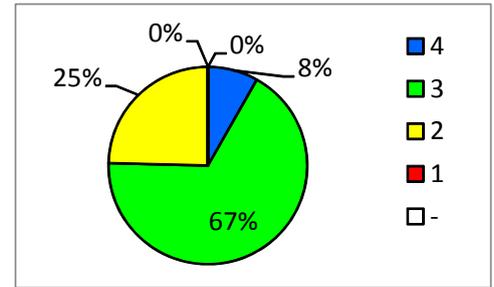
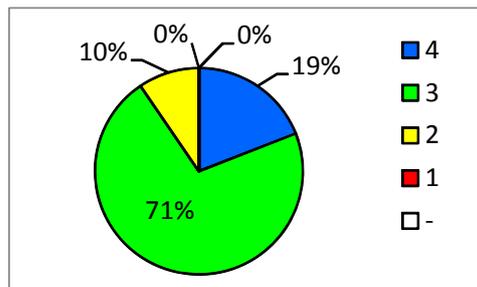
【信頼関係づくり・  
教育相談】



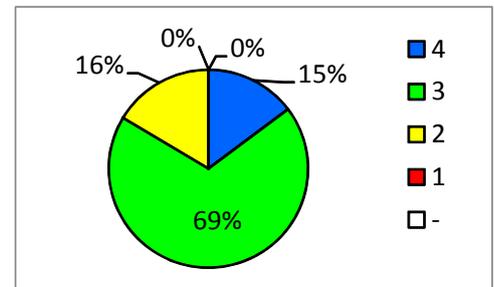
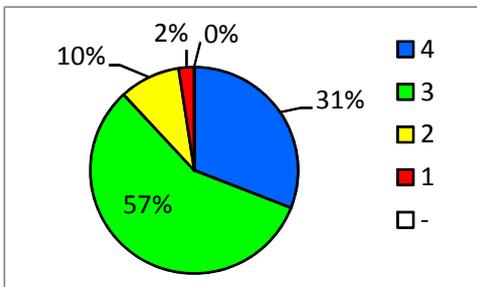
【児童・生徒指導への  
取組】



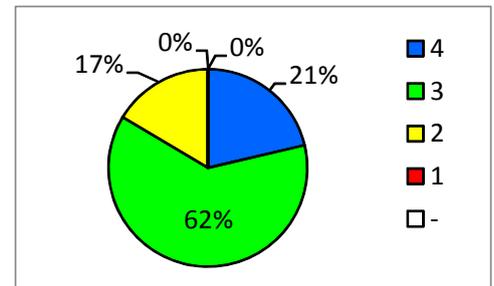
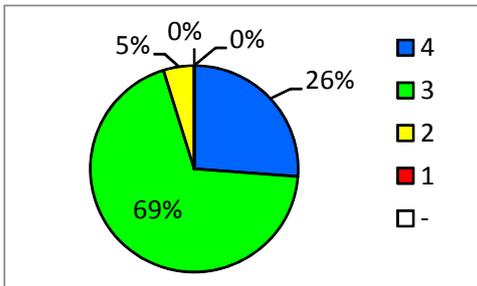
【問題行動等への対応】



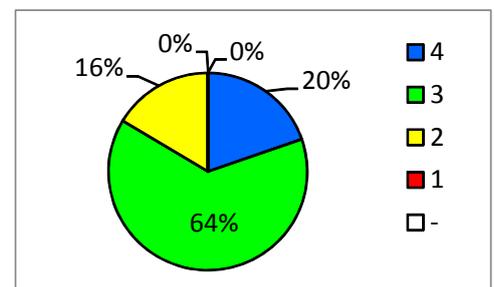
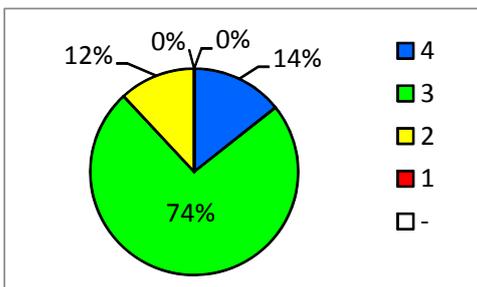
【特別活動 進路指導等  
への取組】



【組織的対応】



【家庭・地域・関係諸  
機関との連携】  
(問題行動の予防・解決)



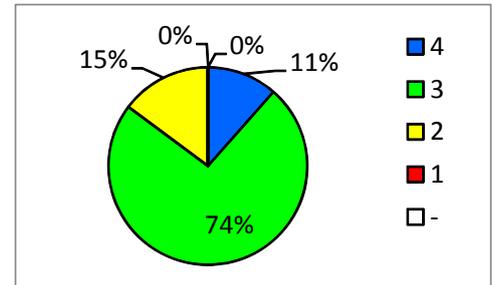
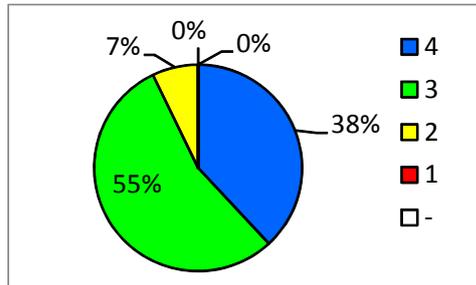
■ 4 かなり向上した
 ■ 3 ある程度向上した
 ■ 2 あまり向上していない
 ■ 1 全く向上していない
  - 無回答

ウ 研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。

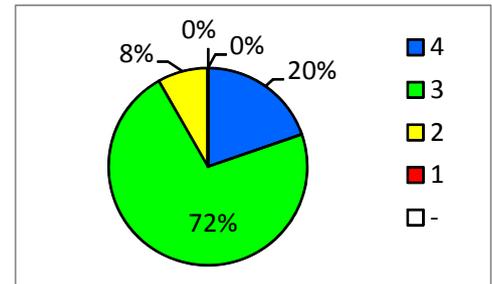
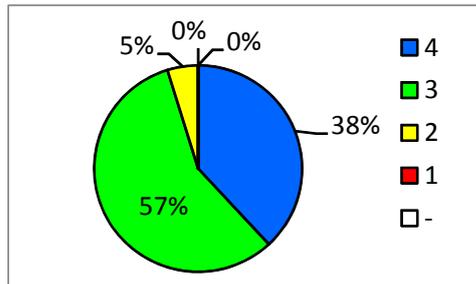
校 長

研修教員

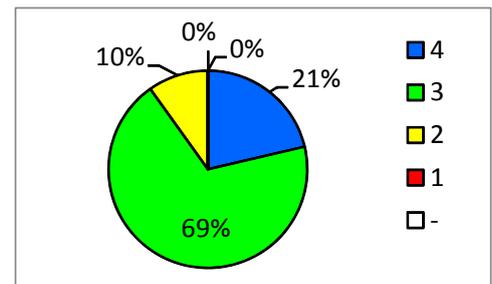
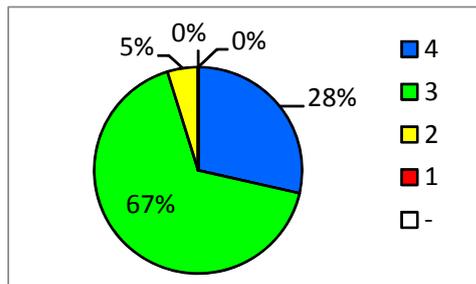
【校務分掌への取組】



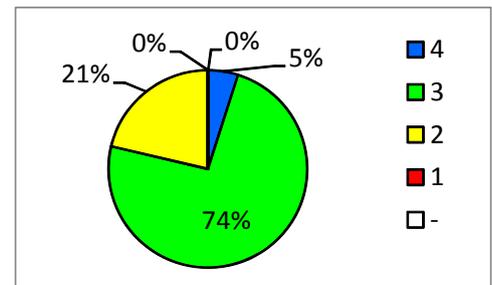
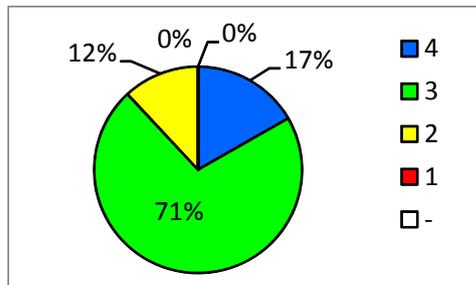
【報告・連絡・相談】



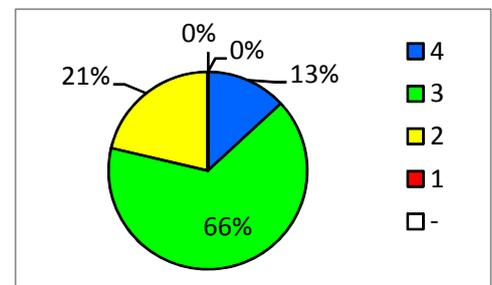
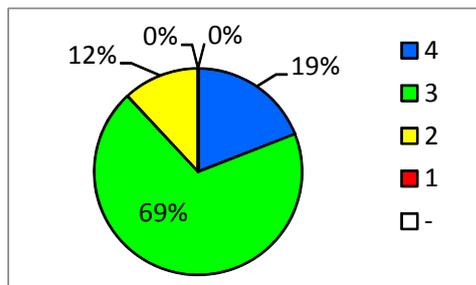
【学級・ホームルーム、  
学年経営】



【学校経営への参画】



【家庭・地域・関係諸  
機関との連携】  
(校務処理)



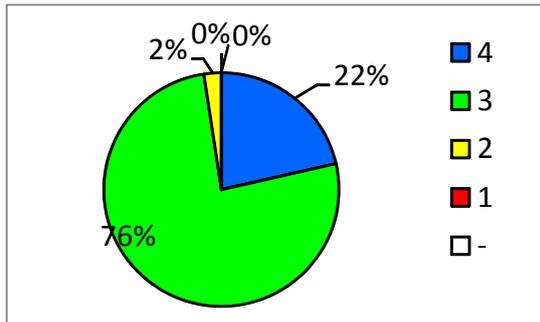
(2) ア～ウの項目以外のことについて。(主な記述内容)

**校長**

- ・視野が広がり、新しいことに取り組む姿勢が見られる。
- ・教職10年目研修後も校内の研究授業を行うなど、意欲的な姿勢が見られてきた。指導力が高まった。
- ・これから学校を担っていく中堅教員として大きく成長している。
- ・毎月、自分の所属する授業研究会に参加し、授業力の向上に努めている。
- ・乳幼児教育相談の担当として、保護者や関係機関との連携も的確に行い、計画的に対応している。
- ・いずれの教員もミドルリーダーとして学校の教育活動に積極的に取り組み、学校の中で中心的な存在として成長している。

2 校長は、研修後評価の結果を研修教員に説明し、その後の指導や研修に活用することになっています。

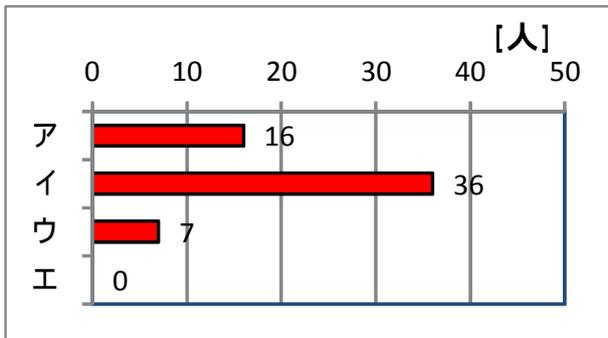
(1) 研修後評価をその後の指導や研修に活用しましたか。【回答者：**校長**】



- 4 十分に活用した
- 3 ある程度活用した
- 2 あまり活用しなかった
- 1 全く活用しなかった
- 無回答

(2) 活用したことでどんな効果がありましたか。

【回答者：**校長**】( (1)で4または3を選んだ方のみ回答。)《複数回答》



- ア 研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。
- イ 研修教員の意欲や自覚が高まった。
- ウ 研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。
- エ その他

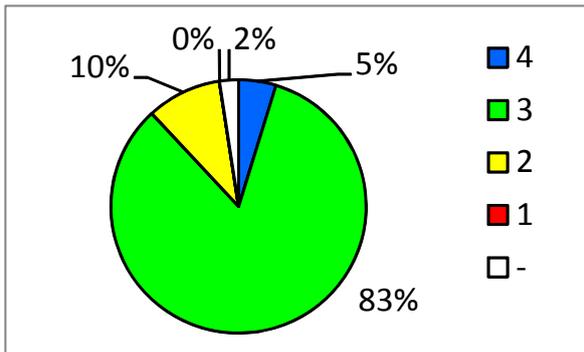
効果を高めるために特に工夫した点【回答者：**校長**】

(主な記述内容)

- ・教職10年目経験者としての学校内でのポジションを常に意識させた。
- ・研修後の成果を校内で還元できるように努めた。校内で共通する課題については特に啓発を図ることができた。
- ・1学年主任として、生徒指導や学校行事の企画・運営等、多忙な中での受講であったが、10年の節目を期に学習指導にも力を入れてはと助言をした。「魅力ある授業」の展開に努めることができた。
- ・今後目指すべき教員像として、具体的に校内の職員の名前を挙げさせ、そこに到達するためにどのようなことを積み上げていけばよいか、ともに考えた。
- ・10年目研修や初任者研修などの該当者が毎年おり、今年から学校として、教員の授業力向上の一環に公開授業週間を各学期1回設けた。研修で身に付けたノウハウを発揮する場の設定をすることができた。
- ・専門性を高めるために医療機関との連携を深め、必要に応じて随時情報交換を行っている。

3 - 1 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響がありましたか。

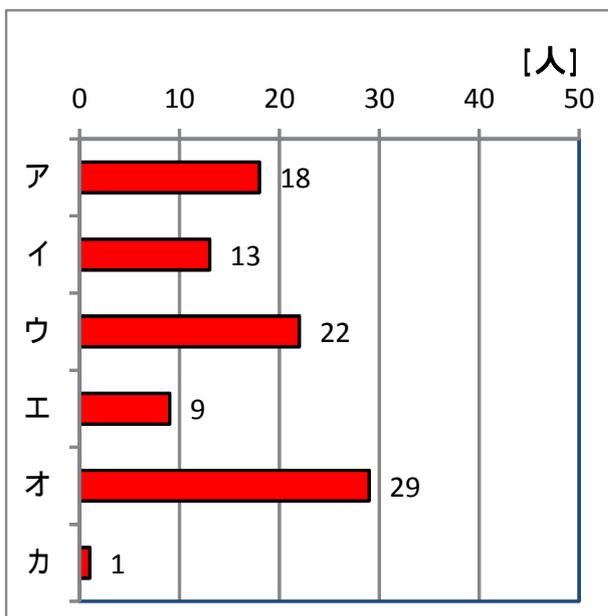
(1) 1～4のうちから当てはまるものを で囲んでください。【回答者：校長】



- 4 かなりあった
- 3 ある程度あった
- 2 あまりなかった
- 1 全くなかった
- 無回答

(2) どんな効果や影響がありましたか。

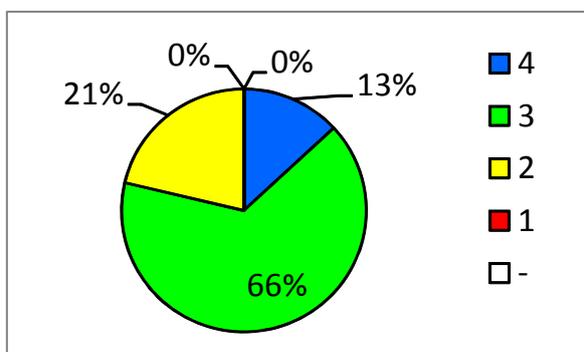
【回答者：校長】( (1)で4または3を選んだ方のみ回答。)《複数回答》



- ア 研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。
- イ 授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。
- ウ 教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気醸成された。
- エ 研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。
- オ 公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。
- カ その他

3 - 2 教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに、現在、自主研修に取り組んでいますか。

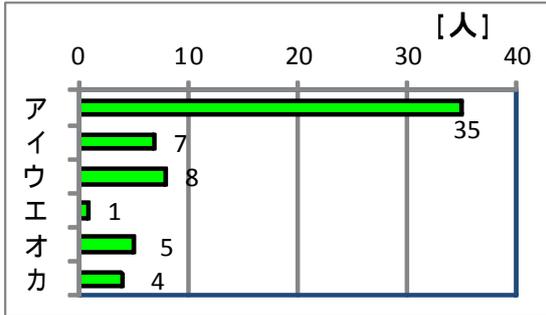
(1) A～Dの当てはまるものを で囲んでください。【回答者：研修教員】



- 4 積極的に取り組んでいる
- 3 ある程度取り組んでいる
- 2 あまり取り組んでいない
- 1 全く取り組んでいない
- 無回答

(2) どんな研修に取り組んでいますか。

【回答者：研修教員】( (1)で4または3を選んだ方のみ回答。)《複数回答》



- ア 学習指導
- イ 児童・生徒指導
- ウ HR・学級経営
- エ 特別活動
- オ 特別支援教育
- カ その他

具体的に、どのように進めていますか。【回答者：研修教員】

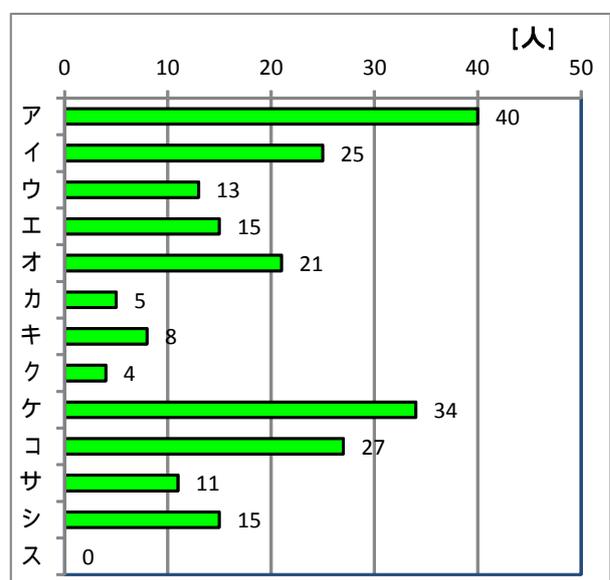
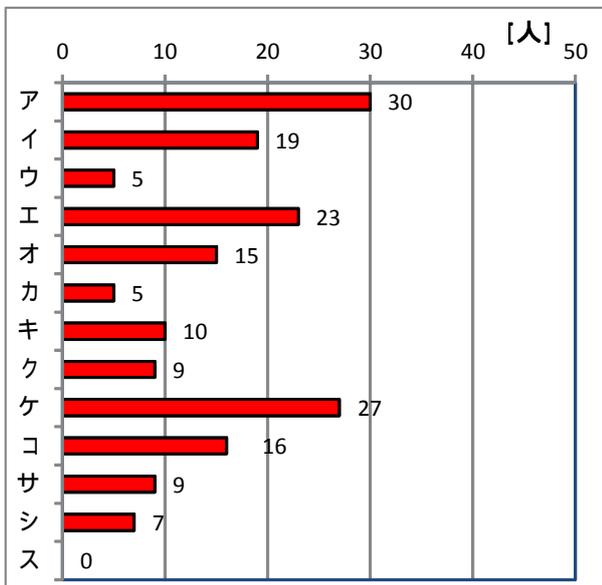
(主な記述内容)

- ・教職10年目研修の課題研究で行った教材研究を継続して実施している。
- ・アクティブラーニング型授業の在り方について研究している。
- ・昨年の授業研究で実施したグループワークを積極的に授業に取り入れるようにしている。
- ・実習において、視聴覚教材の活用に取り組んでいる。
- ・相互学習やグループ学習を取り入れた授業を行いながら、生徒の学力向上に努めている。
- ・授業アンケートや定期試験後の振り返りシートをもとに、授業改善や、評価を行うためのテスト、課題の見直しを行っている。
- ・教科会、担任会の中で、他の先生と情報を共有し、よりよい指導について検討を行っている。
- ・自分の指導の様子を撮影し、自分の指導法を省察したり、他の先生に助言をいただき、改善している。

4 平成26年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。《複数回答》

校長

研修教員



- ア 教科(学習)指導に関する研修
- ウ 学校経営に関する研修
- オ 進路指導に関する研修
- キ 特別支援教育に関する研修
- ケ 公開授業と授業研究会
- サ 先輩教員等による授業
- ス その他

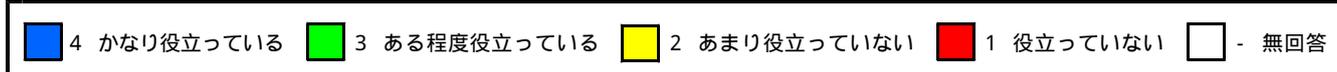
- イ 児童・生徒指導に関する研修
- エ 教育相談に関する研修
- カ 情報機器の活用等に関する研修
- ク 人権教育に関する研修
- コ 課題研究
- シ 管理職等の講話

特に工夫した点【回答者：校長】

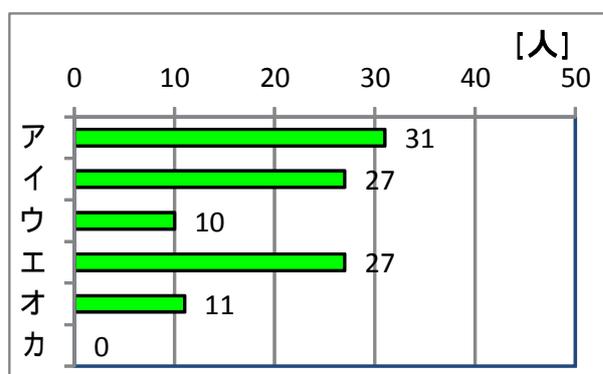
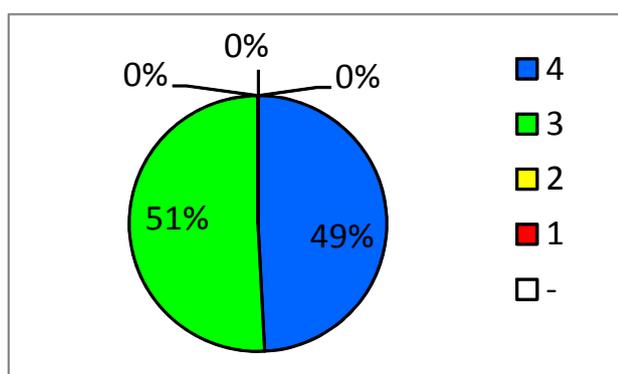
(主な記述内容)

- ・教科指導力の重要性を意識させた。
- ・生徒の学習状況に合わせた授業を展開できるように、映像、ICT等を利用する方法を研究した。
- ・授業研究週間を年2回設定して授業力の向上に努めた。
- ・自立活動充実事業等の他の事業との研修での外部講師を招いての講話のタイアップ。
- ・日頃個別に話す機会が少ない管理職との話し合いを、研修の中で深く話せることができたことは管理職としても意義がありました。

5 - 1 総合教育センター等における研修が、職務を遂行する際に役立ちましたか。【回答者：研修教員】

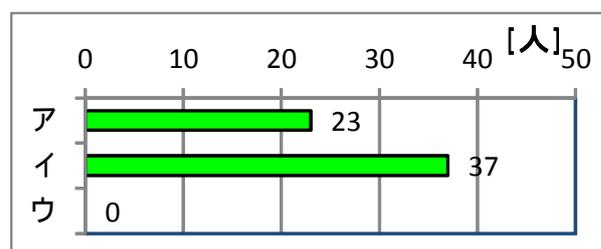
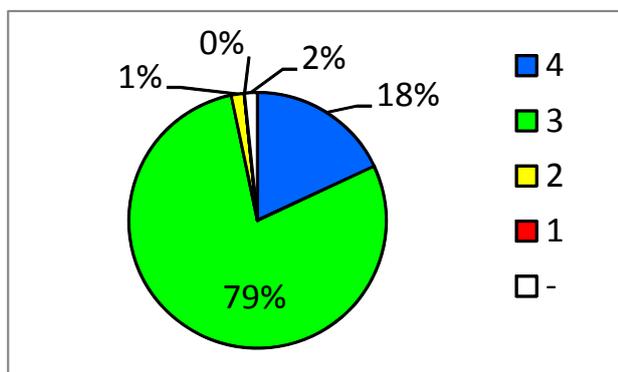


(1) 学習指導に関する研修

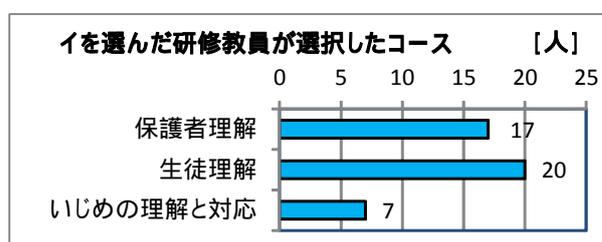


- ア 教科別分科会
- イ 公開授業A、授業研究会
- ウ ビデオによる授業研究
- エ 課題研究
- オ 児童・生徒等による授業評価
- カ その他

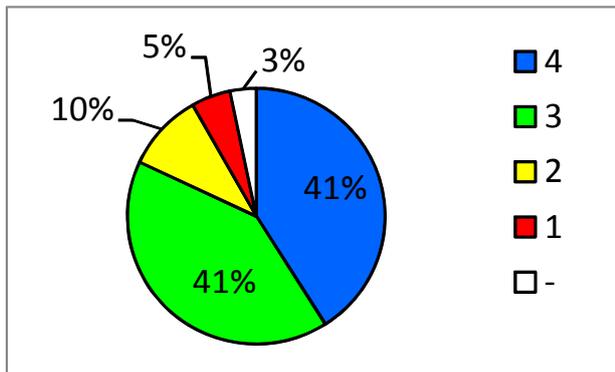
(2) 児童・生徒指導、ホームルーム経営に関する研修



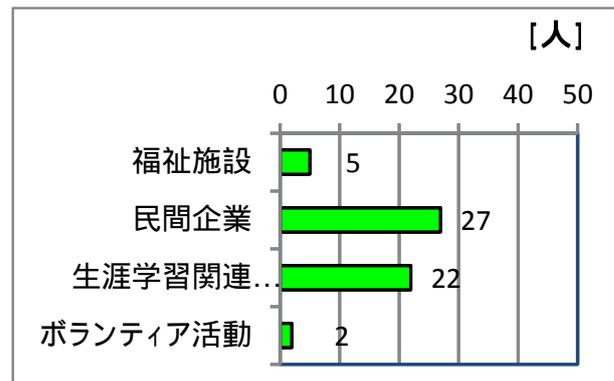
- ア 講話「児童・生徒指導の意義とその在り方」
- イ 児童・生徒指導に関する選択研修
- ウ その他



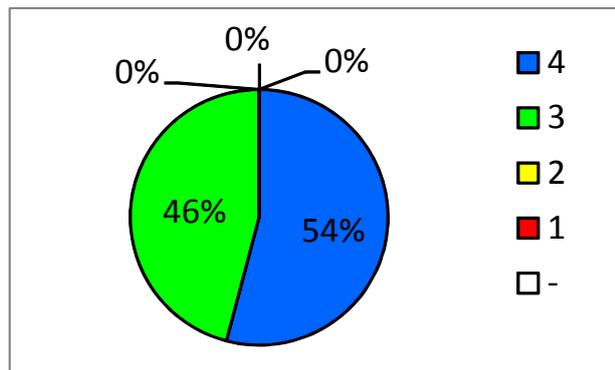
(3) 社会体験等研修



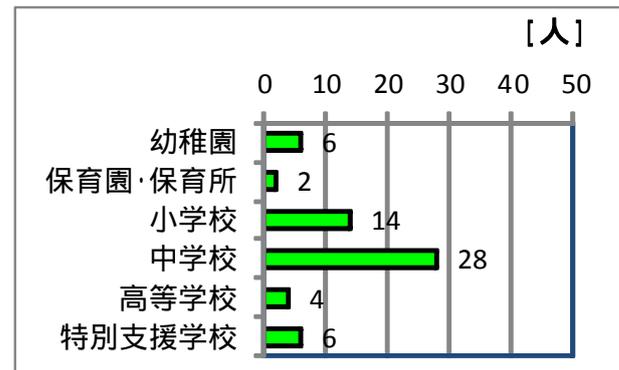
研修場所



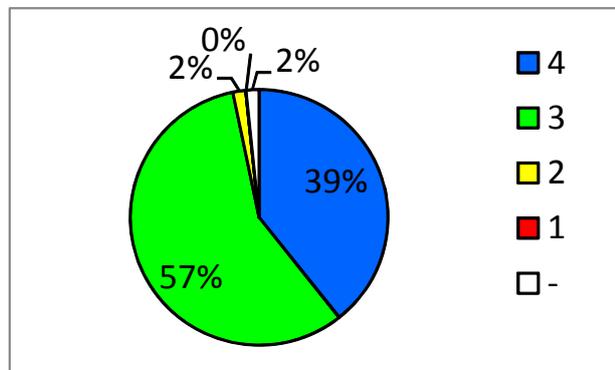
(4) 異校種体験研修



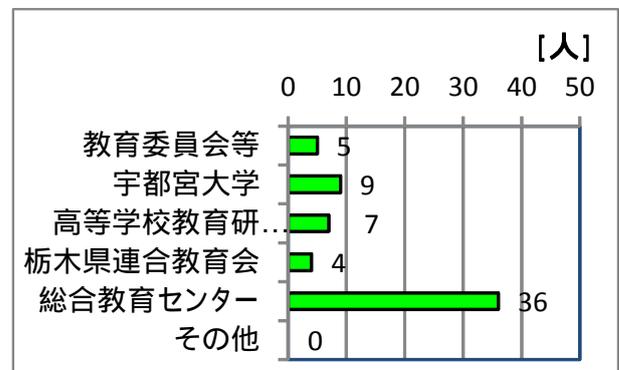
研修場所



(5) 選択研修



主催機関



5 - 2 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等（主な記述内容）

**校長**

- ・主権者教育に関する研修
- ・生徒が主体的に学習に取り組むアクティブ・ラーニングの授業について
- ・発達障害に関する詳しい研修（今後すべての教員に必須となると思われる。）
- ・校内だけでは対応が難しい問題が起きた際の外部関係機関との連携の在り方について
- ・中小企業経営者との意見交換会（意見交換を通して、人材育成の大切さを学ぶ）
- ・学校運営の基本的な考え方（専門職としての意識づくりなど）や組織運営の在り方（後輩育成など）等、学校マネジメントについて
- ・教職員の心の相談機関（メンタルヘルス）について～保護者対応の相談機関を含む～
- ・人間関係において、クラス内で孤立しがちな生徒に対する特別支援の在り方について、具体的・事例的なものを含めた研修
- ・小・中学校の特別支援学級の授業見学

## 研修教員

- ・アクティブラーニングに関して、成功事例だけでなく、陥りやすい失敗について学べる研修
- ・最新の教科教育法、優秀な教員の授業方法の考察
- ・他学校、他校種とのグループワーク
- ・学校のマネジメントについて
- ・教科等、悩んでいること等を学校間で情報交換できるような場
- ・小グループでテーマについて話し合う等、参加型の研修
- ・定時制・通信制に通学する生徒の生徒理解、学習指導、生徒指導等について
- ・危機管理に関する内容
- ・知的障害が軽度と言われる生徒への生徒指導に有効と思われる内容（認知行動やアンガ-マネジメント等）

終わりに、アンケートに御協力いただいた、関係各学校の校長先生並びに平成26年度教職10年目研修を受講された先生方、各教育事務所、各市町教育委員会に感謝申し上げます。

資料

## 教職10年目研修(小学校、中学校)事後アンケート

該当する校種を で囲んでください。

( 小学校 ・ 中学校 )

平成27年10月までの研修教員の状況等をとらえて、次の1から5の質問にお答えください。

## 1 研修教員は研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、それぞれ右の選択肢のうちから当てはまるものを選び、回答欄の番号を で囲んで答えてください。

4	3	2	1
かなり 向上した い	ある程度 向上した	あまり向上 していない	全く向上 していない

ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。		回 答 欄
観 点	・指導計画の立案・実施	( 4 3 2 1 )
	・ねらいの明確化、教材研究	( 4 3 2 1 )
	・わかる授業の展開	( 4 3 2 1 )
	・学習指導に対する理解と取組	( 4 3 2 1 )
	・評価の工夫	( 4 3 2 1 )
イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。		回 答 欄
観 点	・信頼関係づくり・教育相談	( 4 3 2 1 )
	・児童・生徒指導への取組	( 4 3 2 1 )
	・問題行動等への対応	( 4 3 2 1 )
	・特別活動、進路指導等への取組	( 4 3 2 1 )
	・組織的対応	( 4 3 2 1 )
	・家庭・地域・関係諸機関との連携(問題行動の予防・解決)	( 4 3 2 1 )
ウ 研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。		回 答 欄
観 点	・校務分掌への取組	( 4 3 2 1 )
	・報告・連絡・相談	( 4 3 2 1 )
	・学級経営・学年経営	( 4 3 2 1 )
	・学校経営への参画	( 4 3 2 1 )
	・家庭・地域・関係諸機関との連携(校務処理)	( 4 3 2 1 )

(2) ア～ウの項目以外のことについては、下の  内にお書きください。

- 2 校長は、研修後評価の結果を研修教員に説明し、その後の指導や研修に活用することになっています。  
(「平成26年度 教職10年目研修の手引」P.7参照)  
(1) 研修後評価をその後の指導や研修に活用しましたか。次の選択肢のうちから、当てはまるものの番号を で囲んでください。

4 十分に活用した 3 ある程度活用した 2 あまり活用しなかった 1 全く活用しなかった

- (2) (1)で4または3を選んだ方は、次のことにお答えください。  
活用したことでどんな効果がありましたか。以下のア～エのうちから、当てはまるものをすべて選び記号を で囲んでください。なお、効果を高めるために特に工夫した点があれば、 内にお書きください。  
ア 研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。  
イ 研修教員の意欲や自覚が高まった。  
ウ 研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。  
エ その他 ( )

- 3 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響がありましたか。  
(1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を で囲んでください。

4 かなりあった 3 ある程度あった 2 あまりなかった 1 全くなかった

- (2) (1)で4または3を選んだ方は、次のことにお答えください。  
どんな効果や影響がありましたか。以下のア～カの当てはまるものをすべて選び記号を で囲んでください。  
ア 研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。  
イ 授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。  
ウ 教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気醸成された。  
エ 研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。  
オ 公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。  
カ その他 ( )

- 4 平成26年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。以下のア～スのうちから、当てはまるものをすべて選び記号を で囲んでください。なお、特に工夫した点があれば  内に具体的にお書きください。

ア 教科(学習)指導に関する研修	イ 児童・生徒指導に関する研修
ウ 学校経営に関する研修	エ 教育相談に関する研修
オ 進路指導に関する研修	カ 情報機器の活用等に関する研修
キ 特別支援教育に関する研修	ク 人権教育に関する研修
ケ 公開授業と授業研究会	コ 課題研究
サ 先輩教員等による授業	シ 管理職等の講話
ス その他 ( )	

- 5 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等があれば  内にお書きください。

ご協力ありがとうございました。研修教員用と併せて、市町教育委員会へご送付ください。

## 教職10年目研修(小学校、中学校)事後アンケート

該当する校種を で囲んでください。

( 小学校 ・ 中学校 )

平成27年10月までの研修教員の状況等をとらえて、次の1から5の質問にお答えください。

## 1 研修教員は研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、それぞれ右の選択肢のうちから当てはまるものを選び、回答欄の番号を で囲んで答えてください。

4	3	2	1
かなり 向上した い	ある程度 向上した	あまり向上 していない	全く向上 していない

ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。		回 答 欄
観 点	・指導計画の立案・実施	( 4 3 2 1 )
	・ねらいの明確化、教材研究	( 4 3 2 1 )
	・わかる授業の展開	( 4 3 2 1 )
	・学習指導に対する理解と取組	( 4 3 2 1 )
	・評価の工夫	( 4 3 2 1 )
イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。		回 答 欄
観 点	・信頼関係づくり・教育相談	( 4 3 2 1 )
	・児童・生徒指導への取組	( 4 3 2 1 )
	・問題行動等への対応	( 4 3 2 1 )
	・特別活動、進路指導等への取組	( 4 3 2 1 )
	・組織的対応	( 4 3 2 1 )
	・家庭・地域・関係諸機関との連携(問題行動の予防・解決)	( 4 3 2 1 )
ウ 研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。		回 答 欄
観 点	・校務分掌への取組	( 4 3 2 1 )
	・報告・連絡・相談	( 4 3 2 1 )
	・学級経営・学年経営	( 4 3 2 1 )
	・学校経営への参画	( 4 3 2 1 )
	・家庭・地域・関係諸機関との連携(校務処理)	( 4 3 2 1 )

(2) ア～ウの項目以外のことについては、下の  内にお書きください。

--

- 2 校長は、研修後評価の結果を研修教員に説明し、その後の指導や研修に活用することになっています。  
(「平成26年度 教職10年目研修の手引」P.7参照)  
(1) 研修後評価をその後の指導や研修に活用しましたか。次の選択肢のうちから、当てはまるものの番号を で囲んでください。

4 十分に活用した 3 ある程度活用した 2 あまり活用しなかった 1 全く活用しなかった

- (2) (1)で4または3を選んだ方は、次のことにお答えください。  
活用したことでどんな効果がありましたか。以下のア～エのうちから、当てはまるものをすべて選び記号を で囲んでください。なお、効果を高めるために特に工夫した点があれば、 内にお書きください。  
ア 研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。  
イ 研修教員の意欲や自覚が高まった。  
ウ 研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。  
エ その他 ( )

- 3 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響がありましたか。  
(1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を で囲んでください。

4 かなりあった 3 ある程度あった 2 あまりなかった 1 全くなかった

- (2) (1)で4または3を選んだ方は、次のことにお答えください。  
どんな効果や影響がありましたか。以下のア～カの当てはまるものをすべて選び記号を で囲んでください。  
ア 研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。  
イ 授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。  
ウ 教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気醸成された。  
エ 研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。  
オ 公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。  
カ その他 ( )

- 4 平成26年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。以下のア～スのうちから、当てはまるものをすべて選び記号を で囲んでください。なお、特に工夫した点があれば  内に具体的にお書きください。

ア 教科(学習)指導に関する研修	イ 児童・生徒指導に関する研修
ウ 学校経営に関する研修	エ 教育相談に関する研修
オ 進路指導に関する研修	カ 情報機器の活用等に関する研修
キ 特別支援教育に関する研修	ク 人権教育に関する研修
ケ 公開授業と授業研究会	コ 課題研究
サ 先輩教員等による授業	シ 管理職等の講話
ス その他 ( )	

- 5 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等があれば  内にお書きください。

ご協力ありがとうございました。研修教員用と併せて、総合教育センターへご送付ください。

教職10年目研修 ( 小学校、中学校 ) 事後アンケート

該当する校種を で囲んでください。 ( 小学校 ・ 中学校 )

平成27年10月までの御自身の実践状況等をとらえて、次の1から5の質問にお答えください。

1 研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、それぞれ右の選択肢のうちから当てはまるものを選び、回答欄の番号を で囲んで答えてください。

4	3	2	1
かなり向上した	ある程度向上した	あまり向上していない	全く向上していない

ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。		回 答 欄
観	・指導計画の立案・実施	( 4 3 2 1 )
	・ねらいの明確化、教材研究	( 4 3 2 1 )
点	・わかる授業の展開	( 4 3 2 1 )
	・学習指導に対する理解と取組	( 4 3 2 1 )
	・評価の工夫	( 4 3 2 1 )
イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。		回 答 欄
観	・信頼関係づくり・教育相談	( 4 3 2 1 )
	・児童・生徒指導への取組	( 4 3 2 1 )
	・問題行動等への対応	( 4 3 2 1 )
点	・特別活動、進路指導等への取組	( 4 3 2 1 )
	・組織的対応	( 4 3 2 1 )
	・家庭・地域・関係諸機関との連携 ( 問題行動の予防・解決 )	( 4 3 2 1 )
ウ 研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。		回 答 欄
観	・校務分掌への取組	( 4 3 2 1 )
	・報告・連絡・相談	( 4 3 2 1 )
点	・学級経営・学年経営	( 4 3 2 1 )
	・学校経営への参画	( 4 3 2 1 )
	・家庭・地域・関係諸機関との連携 ( 校務処理 )	( 4 3 2 1 )

(2) ア～ウの項目以外のことについては、下の  内にお書きください。

2 教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに、現在、自主研修に取り組んでいますか。

(1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を で囲んでください。

4 積極的に取り組んでいる	3 ある程度取り組んでいる	2 あまり取り組んでいない	1 全く取り組んでいない
---------------	---------------	---------------	--------------

(2) (1)で4または3を選んだ方は、次のことにお答えください。

どんな研修に取り組んでいますか。以下のア～キのうち、当てはまるものをすべて選び記号を で囲んでください。また、どのように進めているのか  内に具体的にお書きください。

ア 学習指導    イ 児童・生徒指導    ウ 学級経営    エ 道徳教育    オ 特別活動  
カ 特別支援教育    キ その他 ( )



## 教職10年目研修(高等学校、特別支援学校)事後アンケート

該当する校種を で囲んでください。( 高等学校 ・ 特別支援学校 )

平成27年10月までの研修教員の状況等をとらえて、次の1から5の質問にお答えください。

## 1 研修教員は研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、それぞれ右の選択肢のうちから当てはまるものを選び、回答欄の番号を で囲んで答えてください。

4	3	2	1
かなり 向上した	ある程度 向上した	あまり向上 していない	全く向上 していない

ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。		回 答 欄
観 点	・指導計画の立案・実施	( 4 3 2 1 )
	・ねらいの明確化、教材研究	( 4 3 2 1 )
	・わかる授業の展開	( 4 3 2 1 )
	・学習指導に対する理解と取組	( 4 3 2 1 )
	・評価の工夫	( 4 3 2 1 )
イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。		回 答 欄
観 点	・信頼関係づくり・教育相談	( 4 3 2 1 )
	・児童・生徒指導への取組	( 4 3 2 1 )
	・問題行動等への対応	( 4 3 2 1 )
	・特別活動、進路指導等への取組	( 4 3 2 1 )
	・組織的対応	( 4 3 2 1 )
	・家庭・地域・関係諸機関との連携(問題行動の予防・解決)	( 4 3 2 1 )
ウ 研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。		回 答 欄
観 点	・校務分掌への取組	( 4 3 2 1 )
	・報告・連絡・相談	( 4 3 2 1 )
	・学級経営・学年経営	( 4 3 2 1 )
	・学校経営への参画	( 4 3 2 1 )
	・家庭・地域・関係諸機関との連携(校務処理)	( 4 3 2 1 )

(2) ア～ウの項目以外のことについては、下の  内にお書きください。

2 校長は、研修後評価の結果を研修教員に説明し、その後の指導や研修に活用することになっています。  
(「平成26年度 教職10年目研修の手引」P.8参照)

(1) 研修後評価をその後の指導や研修に活用しましたか。次の選択肢のうちから、当てはまるものの番号を で囲んでください。

4 十分に活用した 3 ある程度活用した 2 あまり活用しなかった 1 全く活用しなかった

(2) (1)で4または3を選んだ方は、次のことにお答えください。

活用したことでどんな効果がありましたか。以下のア～エのうちから、当てはまるものをすべて選び記号を で囲んでください。なお、効果を高めるために特に工夫した点があれば、 内にお書きください。

- ア 研修教員の今後の自己研修の方向性や課題を明確にすることができた。
- イ 研修教員の意欲や自覚が高まった。
- ウ 研修教員に校長の考えや経営方針が浸透しやすくなった。
- エ その他 ( )

3 教職10年目研修の実施によって、研修教員以外の教員に対して効果や影響がありましたか。

(1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を で囲んでください。

4 かなりあった 3 ある程度あった 2 あまりなかった 1 全くなかった

(2) (1)で4または3を選んだ方は、次のことにお答えください。

どんな効果や影響がありましたか。以下のア～カの当てはまるものをすべて選び記号を で囲んでください。

- ア 研修教員が意欲的に研修する姿により、周囲の教員の自己研修の意識が高まった。
- イ 授業を公開することへの抵抗感が少なくなった。
- ウ 教員同士が教科指導等について話し合う機会が増え、互いに高め合おうとする雰囲気醸成された。
- エ 研修教員を指導する教員にもよい刺激となった。
- オ 公開授業や授業研究会等を通して、多くの教員が指導技術や指導法について学ぶことができた。
- カ その他 ( )

4 平成26年度の校内等における研修では、どのような研修が有効でしたか。以下のア～スのうちから、当てはまるものをすべて選び記号を で囲んでください。なお、特に工夫した点があれば  内に具体的にお書きください。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| ア 教科(学習)指導に関する研修 | イ 児童・生徒指導に関する研修  |
| ウ 学校経営に関する研修     | エ 教育相談に関する研修     |
| オ 進路指導に関する研修     | カ 情報機器の活用等に関する研修 |
| キ 特別支援教育に関する研修   | ク 人権教育に関する研修     |
| ケ 公開授業と授業研究会     | コ 課題研究           |
| サ 先輩教員等による授業     | シ 管理職等の講話        |
| ス その他 ( )        |                  |

5 本研修の総合教育センター等における研修で、取り入れてほしい内容等があれば  内にお書きください。

ご協力ありがとうございました。研修教員用と併せて、総合教育センターへご送付ください。

## 教職10年目研修 ( 高等学校、特別支援学校 ) 事後アンケート

該当する校種を で囲んでください。 ( 高等学校 ・ 特別支援学校 )

平成27年10月までの御自身の実践状況等をとらえて、次の1から5の質問にお答えください。

## 1 研修終了後、研修の成果を生かし、指導力が向上しましたか。

(1) 次のア～ウの項目に関する観点ごとに、それぞれ右の選択肢のうちから当てはまるものを選び、回答欄の番号を で囲んで答えてください。

4	3	2	1
かなり向上した	ある程度向上した	あまり向上していない	全く向上していない

ア 研修成果を生かし、学習指導力が向上しましたか。		回 答 欄
観	・指導計画の立案・実施	( 4 3 2 1 )
	・ねらいの明確化、教材研究	( 4 3 2 1 )
点	・わかる授業の展開	( 4 3 2 1 )
	・学習指導に対する理解と取組	( 4 3 2 1 )
	・評価の工夫	( 4 3 2 1 )
イ 研修成果を生かし、児童・生徒指導力が向上しましたか。		回 答 欄
観	・信頼関係づくり・教育相談	( 4 3 2 1 )
	・児童・生徒指導への取組	( 4 3 2 1 )
	・問題行動等への対応	( 4 3 2 1 )
点	・特別活動、進路指導等への取組	( 4 3 2 1 )
	・組織的対応	( 4 3 2 1 )
	・家庭・地域・関係諸機関との連携 ( 問題行動の予防・解決 )	( 4 3 2 1 )
ウ 研修成果を生かし、参画・経営力が向上しましたか。		回 答 欄
観	・校務分掌への取組	( 4 3 2 1 )
	・報告・連絡・相談	( 4 3 2 1 )
点	・学級経営・学年経営	( 4 3 2 1 )
	・学校経営への参画	( 4 3 2 1 )
	・家庭・地域・関係諸機関との連携 ( 校務処理 )	( 4 3 2 1 )

(2) ア～ウの項目以外のことについては、下の  内にお書きください。

## 2 教職10年目研修で得られた成果や課題をもとに、現在、自主研修に取り組んでいますか。

(1) 次の選択肢のうちから当てはまるものの番号を で囲んでください。

4 積極的に取り組んでいる	3 ある程度取り組んでいる	2 あまり取り組んでいない	1 全く取り組んでいない
---------------	---------------	---------------	--------------

(2) (1)で4または3を選んだ方は、次のことにお答えください。

どんな研修に取り組んでいますか。以下のア～カのうち、当てはまるものをすべて選び記号を で囲んでください。また、どのように進めているのか  内に具体的にお書きください。

ア 学習指導    イ 児童・生徒指導    ウ 学級・HR経営    エ 特別活動  
オ 特別支援教育    カ その他 ( )

